

採択演題一覧（シンポジウム、パネルディスカッション）

氏名（敬称略）	所属	演題名	演題番号	区分・日時
海田 賢彦	杏林大学 医学部 救急医学	伝統と革新が融合した熱傷創管理 -avec amour-	SY1-01	シンポジウム 1 (LOVE！熱傷創管理) 6/13(木) 9:15-10:45
森田 尚樹	地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立広尾病院 形成外科	新しい熱傷治療薬 NexoBrid施行後の熱傷創面の変化と評価 当院で施行した14症例より	SY1-02	
下条 佳怜	大阪急性期・総合医療センター	熱傷におけるデブリードメントの適切な時期についての検討	SY1-03	
上島 篤	東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学	当院の重症広範囲熱傷における自家細胞混濁液(RECELL)を用いた治療戦略	SY1-04	
天野 浩司	堺市立総合医療センター 救命救急科	重度熱傷に対する羊膜治療の“revival”	SY1-05	
中島 紳史	JCHO 中京病院 救急科	母床試験を重視した炎症期創管理	SY1-06	
吉川 慧	杏林大学 医学部 救急医学	重症熱傷患者に対する感染管理	SY2-01	シンポジウム 2 (LOVE！熱傷感染管理) 6/14(金) 9:20-10:50
中島 紳史	JCHO 中京病院 救急科	視診困難な感染創：母床壊死を踏まえた感染管理	SY2-02	
遠藤 淑恵	産業医科大学病院	当院の熱傷創管理～真皮様構造構築と創傷衛生	SY2-03	
酒井 智彦	大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター	広範囲熱傷におけるNPWTの活用と感染管理	SY2-04	
松浦 喜貴	大津赤十字病院 形成外科	自家培養表皮移植後の創管理におけるアクアセルAgアドバンテージの有用性	SY2-05	
西井 洋一	宇治徳洲会病院 形成外科	会陰部重症熱傷における人工肛門造設の必要性について	SY2-06	
庄古 知久	東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター	首都直下地震で発生する相当数の重症熱傷患者に如何に対応するか	SY3-01	シンポジウム 3 (LOVE！熱傷診療システム) 6/14(金) 10:50-12:20
諸江 雄太	日本赤十字社医療センター 救命救急センター	多数熱傷患者の診療における現状調査 2023	SY3-02	
加藤 聡一郎	杏林大学 医学部 救急医学	日本の重症熱傷診療が目指すべき連携システムのあり方を分析する	SY3-03	
喬 浩馬	Tri-service General Hospital Department of surgery Division of plastic and reconstructive surgery	A 20-year Outcomes Study of the Tri-service General Hospital Burns Protocol	SY3-04	
有本 虹大	大阪府健康医療部保健医療室医療対策課	大阪府における三次救急医療機関(救命救急センター)に係る熱傷診療の機能集約等	SY3-05	
山元 良	慶應義塾大学 医学部 救急医学	理想的な熱傷診療システム構築へ向けて：熱傷施設数と治療予後に関する検討	SY3-06	
井上 貴昭	筑波大学 医学医療系 救急・集中治療医学	熱傷チームbuildingから始める熱傷医の育成	SY4-01	シンポジウム 4 (LOVE！熱傷医育成) 6/14(金) 14:50-16:10
坂本 道治	京都大学大学院医学研究科形成外科学	熱傷「チーム」育成の重要性	SY4-02	
松田 潔	道志村国民健康保険診療所	PBECによる熱傷診療スタッフの育成	SY4-03	
林 稔	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 形成外科	形成外科医の立場から「熱傷手術」の指導方法の考察	SY4-04	
西村 哲郎	大阪公立大学 医学研究科 救急医学	「Chat-GPT」によって熱傷関連問題を回答する試み	SY4-05	
中島 紳史	JCHO 中京病院 救急科	高齢者の終末期熱傷では、メディーター介入が奏功する。	PD1-01	パネルディスカッション 1 (LOVE！熱傷チーム医療) 6/13(木) 9:15-10:35
村中 沙織	札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター	重症熱傷患者に対する継続的かつ円滑なケア提供に関する多職種連携とその課題	PD1-02	
川本 恭子	東京女子医科大学 神経精神科	重症熱傷の外貌変化—多職種・地域連携の必要性について	PD1-03	
本田 美奈子	杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター	杏林流チーム医療 —熱傷ナースからの愛ある視点—	PD1-04	
上田 敬博	鳥取大学 医学部 救急災害医学	熱傷治療における多職種カンファレンスの重要性	PD1-05	
上田 敬博	鳥取大学 医学部 救急災害医学	小児熱傷におけるマイクログラフトを用いた新しい治療戦略	PD2-01	パネルディスカッション 2 (LOVE！特殊部位・小範囲熱傷) 6/14(金) 14:50-16:20
森田 尚樹	地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立広尾病院 形成外科	新しい熱傷治療の選択肢NexoBridの手足への使用経験	PD2-02	
辻本 賢樹	聖隷三方原病院 形成外科	RECELLを用いた手足の小範囲熱傷治療～戦略とその目的～	PD2-03	
窪田 吉孝	千葉大学 医学部 形成外科	手熱傷：整容面・機能面で良い結果を出すために	PD2-04	
鳥谷部 荘八	仙台医療センター 形成外科手外科	手部熱傷後瘢痕拘縮に対するわれわれのOrthoplastic approach	PD2-05	
黒川 正人	熊本赤十字病院 形成外科	熱傷瘢痕による小口症の治療	PD2-06	

※掲載順は区分ごととしております

※一部応募と異なる区分に分類されている演題がありますが、ご了承ください